



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月10日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 安孫子 正
問合せ先責任者（役職名） 執行役員 経理部長（氏名） 岡谷 直人（TEL） 03-3541-5572
半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	1,543	2.3	124	26.3	154	26.8	114	40.5
2024年2月期中間期	1,509	21.4	98	-	121	-	81	-

（注）包括利益 2025年2月期中間期 81百万円（△31.6%） 2024年2月期中間期 118百万円（116.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	9.42	-
2024年2月期中間期	6.71	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	23,659	10,564	44.7
2024年2月期	23,791	10,543	44.3

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 10,564百万円 2024年2月期 10,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2025年2月期	-	0.00	-	-	-
2025年2月期（予想）	-	-	-	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,980	△2.4	90	△55.5	116	△47.6	80	△68.7	6.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更
新規 -社、除外 -社 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年2月期中間期	12,170,000株	2024年2月期	12,170,000株
2025年2月期中間期	50,306株	2024年2月期	50,306株
2025年2月期中間期	12,119,694株	2024年2月期中間期	12,119,801株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や個人消費が持ち直し、景気が緩やかに回復しているものの、資源価格・原材料価格の高騰や不安定な金融市場の影響により先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループはコロナ後の顧客ニーズに対応し、来場者数の増加を収益に繋げるべく一体となって経営改善を進め、各事業において業績の向上に務めました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は1,543,696千円(前年同期比2.3%増)、営業利益は124,649千円(前年同期比26.3%増)、経常利益は154,078千円(前年同期比26.8%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は114,175千円(前年同期比40.5%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は966,645千円(前年同期比1.5%増)、セグメント利益は保守料等の負担が増大したことから321,037千円(前年同期比13.7%減)となりました。

食堂・飲食事業については、観劇のお客様へのお食事提供体制の強化が軌道に乗ったこと等から売上高は281,235千円(前年同期比1.2%増)、セグメント利益は2,247千円(前年同期はセグメント損失23,062千円)となりました。

売店事業については、来場者数の増加や他劇場・大型商業施設への積極的な出店により、売上高は295,815千円(前年同期比5.8%増)、セグメント利益は49,128千円(前年同期比142.0%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ132,862千円減少し23,659,104千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ125,735千円増加し2,190,306千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加132,648千円及び売掛金の減少3,929千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ258,598千円減少し21,468,797千円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却等による減少200,543千円及び投資有価証券の時価評価による減少47,494千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ69,188千円増加し884,446千円となりました。主な要因は、未払金の増加110,434千円、未払法人税等の減少49,867千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ222,666千円減少し12,210,226千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少146,404千円、長期未払金の支払による減少98,490千円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ20,614千円増加し10,564,431千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加53,577千円及びその他有価証券評価差額金の減少32,962千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.4%上昇し44.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ132,648千円増加し、2,051,100千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は214,933千円(前年同期は230,290千円の増加)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前中間純利益154,078千円、減価償却費216,838千円、主な資金の減少要因は、長期前受金の減少額146,404千円、長期未払金の減少額98,490千円、法人税等の支払額48,226千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は22,790千円(前年同期は2,893千円の減少)となりました。これは有形固定資産の取得による支出19,235千円及び有形固定資産の除却による支出3,555千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は59,494千円(前年同期は59,562千円の減少)となりました。これは配当金の支払額59,494千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年4月12日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,918,452	2,051,100
売掛金	54,684	50,755
棚卸資産	30,086	31,132
その他	61,347	57,317
流動資産合計	2,064,571	2,190,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,299,593	7,099,387
土地	6,195,912	6,195,912
その他(純額)	68,049	67,712
有形固定資産合計	13,563,555	13,363,012
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
施設利用権	4,278	3,733
ソフトウェア	12,842	10,552
無形固定資産合計	2,630,420	2,627,584
投資その他の資産		
投資有価証券	5,071,742	5,024,247
長期前払費用	380,742	373,017
その他	80,934	80,934
投資その他の資産合計	5,533,419	5,478,200
固定資産合計	21,727,395	21,468,797
資産合計	23,791,967	23,659,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	142,688	146,703
未払金	110,631	221,066
未払法人税等	71,638	21,771
前受金	397,404	412,556
賞与引当金	18,279	17,580
その他	74,616	64,769
流動負債合計	815,257	884,446
固定負債		
長期未払金	98,490	-
長期前受金	11,150,351	11,003,946
繰延税金負債	1,025,874	1,041,366
退職給付に係る負債	75,513	76,818
長期預り保証金	82,662	88,094
固定負債合計	12,432,892	12,210,226
負債合計	13,248,150	13,094,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,264,975	3,264,975
利益剰余金	3,743,402	3,796,979
自己株式	△223,158	△223,158
株主資本合計	9,150,398	9,203,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,393,418	1,360,455
その他の包括利益累計額合計	1,393,418	1,360,455
純資産合計	10,543,816	10,564,431
負債純資産合計	23,791,967	23,659,104

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	1,509,476	1,543,696
売上原価	1,122,364	1,149,899
売上総利益	387,112	393,796
販売費及び一般管理費		
人件費	167,698	153,025
賞与引当金繰入額	10,997	9,486
退職給付費用	3,591	2,556
租税公課	16,152	14,889
減価償却費	1,575	1,723
その他	88,407	87,465
販売費及び一般管理費合計	288,423	269,147
営業利益	98,689	124,649
営業外収益		
受取利息	4	76
受取配当金	16,619	17,645
助成金収入	420	630
その他	6,119	15,027
営業外収益合計	23,163	33,378
営業外費用		
固定資産除却損	-	3,242
その他	341	707
営業外費用合計	341	3,950
経常利益	121,511	154,078
税金等調整前中間純利益	121,511	154,078
法人税、住民税及び事業税	40,318	9,878
法人税等調整額	△89	30,024
法人税等合計	40,229	39,902
中間純利益	81,282	114,175
親会社株主に帰属する中間純利益	81,282	114,175

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	81,282	114,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,518	△32,962
その他の包括利益合計	37,518	△32,962
中間包括利益	118,800	81,212
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	118,800	81,212

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	121,511	154,078
減価償却費	222,102	216,838
賞与引当金の増減額(△は減少)	845	△698
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,002	1,304
受取利息及び受取配当金	△16,624	△17,721
固定資産除却損	-	3,242
売上債権の増減額(△は増加)	△11,977	3,929
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,346	△1,046
仕入債務の増減額(△は減少)	22,456	4,015
助成金収入	△420	△630
長期未払金の増減額(△は減少)	-	△98,490
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△5,303	5,432
未払消費税等の増減額(△は減少)	276	△10,623
その他	89,022	131,581
小計	272,142	244,808
利息及び配当金の受取額	16,624	17,721
法人税等の支払額	△58,895	△48,226
助成金の受取額	420	630
営業活動によるキャッシュ・フロー	230,290	214,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,962	△19,235
有形固定資産の除却による支出	-	△3,555
資産除去債務の履行による支出	△931	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,893	△22,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△59,562	△59,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,562	△59,494
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	167,834	132,648
現金及び現金同等物の期首残高	1,507,023	1,918,452
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,674,857	2,051,100

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	-	277,866	279,678	557,544	-	557,544
一定期間にわたり移転される財又はサービス	26,690	-	-	26,690	-	26,690
顧客との契約から生じる収益	26,690	277,866	279,678	584,235	-	584,235
その他の収益	925,241	-	-	925,241	-	925,241
外部顧客への売上高	951,931	277,866	279,678	1,509,476	-	1,509,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,007	422	128	67,558	△67,558	-
計	1,018,939	278,288	279,807	1,577,035	△67,558	1,509,476
セグメント利益又は損失(△)	371,888	△23,062	20,300	369,126	△270,436	98,689

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△270,436千円は、セグメント間取引消去△8,993千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△261,443千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

II 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	138	281,235	295,815	577,188	-	577,188
一定期間にわたり移転される財又はサービス	44,541	-	-	44,541	-	44,541
顧客との契約から生じる収益	44,679	281,235	295,815	621,730	-	621,730
その他の収益	921,966	-	-	921,966	-	921,966
外部顧客への売上高	966,645	281,235	295,815	1,543,696	-	1,543,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,314	55	196	47,566	△47,566	-
計	1,013,960	281,290	296,011	1,591,262	△47,566	1,543,696
セグメント利益	321,037	2,247	49,128	372,413	△247,764	124,649

(注) 1 セグメント利益の調整額△247,764千円は、セグメント間取引消去△8,440千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,323千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。